

令和2年度 事業計画

社会福祉法人 常盤乳児園

(本 部)

* 法人及び施設の円滑な管理・運営

1. 監事監査の実施（5月）
2. 理事会の開催（5月・11月・3月）
3. 定時評議員会の開催（6月）
4. 苦情解決第三者委員会の開催（5月）
5. 施設職員との交流・研修（7月予定）
6. 役員研修会（適宜）

(保 育 所)

1. 職場内研修の充実

○年間の計画に沿って、職場内での研修の充実を図り、利用者処遇並びに保育内容の資質向上に努める。職場外での研修は、保育の勤務体制に合わせ無理のないようにしながらも、保育内容充実に向けて、業種の差別なく職員に対して必要な研修を受講させる。

○主任保育士、副主任保育士、クラス主任保育士を中心とした話し合いを必要に応じ年間3回程度開催する。それに合わせ職員会議など全員が集まる時間を有効活用し、職員全体で意識統一や全員で同じ研修時間を持つなど、園全体での資質が向上するように努める。

○年度末に職員面接を行い、個人の評価・反省を基に、個人の課題の再確認及び個人指導の時間をもち次年度の保育事業並びに保育体制等に反映させる。

※職場内研修

◎年1回園内公開保育をする。他園に声を掛け、自園及び個人の保育を見直す機会とする。

◎職員会議を利用し、園内研修をする。

・園全体でケース検討会議をする。子どもの発達や援助また、保護者支援に関係する情報の共有

・保育指導計画の立案並びに必要な記録の取り方又は工夫について

・自園のアプローチカリキュラムの見直しと小学校との連携並びに接続について

◎全年中児園児観察の状況と保育見直しについて

2. 保育職員キャリアアップに向けて計画的な研修受講

◎乳児保育・幼児教育・障がい児保育・食育、アレルギー対応・健康、安全管理
子育て支援、保護者支援

3. 園内とのバランスの取れた職場外研修参加

◎施設長研修会

◎保育研究会主催の各種委員会参加

(所長会・主任部会・ふるさと教育部会(環境・表現)・調理担当者部会
・情報発信委員会)

4. 苦情解決システムの情報提供に努め、利用しやすい施設としてその機能を果たす。

- ・園の掲示板及びホームページや園だよりの活用による第三者委員の保護者への周知。
- ・第三者委員へ園が受け付けた苦情報告の徹底を図る。第三者委員との話し合いにより園の状況の外側からの理解を進め、職員指導に活かす。

5. 保育業務の積極的な推進と充実

- ・乳児保育の見直し、先駆者的立場の保育所としてのスキルアップに努める。子どもの家庭状況や保護者の就労状況、理解力に合わせてきめ細やかな情報発信に努める。
- ・3才以上児保育の内容充実に向けて、保護者の意見を聴く機会を持つ。職員間で十分に話し合いをし、保育所と保護者が共に子どもの育ちを支える。
(職員会議【毎月】・クラス主任会議【年3回】・保護者会【保護者総会4月、保護者会役員会年4回】・クラス懇談会【年2回】・個人面談希望者のみ【年2回】)
- ・3歳以上児クラス保育参観年2回の実施。
- ・保護者参加の行事及び子どもだけの行事等、保護者からの意見や感想を聞き、今後の行事の参考にする。地域の行事に対しても積極的に参加を心がける。
- ・保護者のニーズを大切に、労働支援・子育て支援をしながら、入所児の健康で安全な生活並びに発達の保障を心掛けてゆく。
- ・就学に向けた年中園児観察を受ける。
- ・他園と交流保育をし、小学校へ向けて子ども達の交流範囲を広める機会を持つ。
- ・小学校との情報交換及び連携、保育所保育要録送付。
- ・その他の保育事業の充実
延長保育(1時間延長)・一時預かり保育・日曜祭日保育・障害児保育の実施

6. 保育所地域事業活動・自主事業の実施

①保護者等への育児講座・卒園、退園児童等との交流事業

- ・クラス懇談会を利用して保護者同士の話し合う場を設ける。
(0歳児：離乳食について・1、2歳児：園で使用している手作り遊具の公開・3歳以上児：集団で育つこと、家庭で育つ事等保育相談を含む。)
年長児：就学に向けて
- ・保育参観を利用して、園での子どもの様子を保護者に感じてもらう機会を作り、親子の関わりを支援する。

- ・餅つきに祖父母の参加を募り、祖父母と世代間の交流の機会として一緒に楽しむ。
- ・卒園、退園児童を運動会・夏祭り等に招待する。
- ・保護者会事業への協力。

②デイサービス施設との交流事業

- ・あじさいへ訪問、交流(年長児)年間2回程度

③年長児交流保育

- ・海遊び交流・雪遊び交流等多延との交流保育を年間3.4回計画

④小学校1年生との交流(学校探検等)

⑤親子登園(ときわの日) 《保育所体験》

1. 目的 一園の子ども達と触れ合って遊ぶ
子どもの成長・発達や遊びの姿を知る
園の様子を見学する
子育て相談に応じる
2. 対象 一0歳～3歳の親子
3. 実施日 一年間7回水曜日
4. 時間 一AM10:00～12:00頃まで
5. 定員 一クラス3組程度(要予約)
6. 利用料 一食事代子ども100円・大人200円
7. 周知 一ポスター、ホームページに掲示および掲載

7. 保護者の保育参加(一日保育所体験)

3歳以上児保護者にたいして子どもの誕生月の誕生会へ参加呼びかけ

8. お誕生記念園生活撮影プレゼント

0～3歳までの子どもの誕生日に合わせ、誕生会DVDのプレゼント

9. 卒園児アルバムプレゼント

入所時からの写真を1年に8枚程度(年長児16枚)ピックアップして、卒園記念写真と一緒に卒園記念品としてプレゼント。

10. 中学、高校、大学の生徒や学生の保育実習の受け入れ

- ・保育体験 職場体験 サマボランティア 保育実習

11. 災害に備える体制づくり

- ・計画的な避難訓練・保育内での防災教育
- ・感染症に関する定期的な研修
- ・園内の保健衛生・安全管理体制